



学校だより

(9月号)平成29年8月29日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

- ◎ 夢 (ゆめ) にむかって ともに学びあう学校
 - ・進んで勉強する子
 - ・自分からあいさつのできる子
 - ・仲よくたすけあう子
 - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》目標に向かって協力しよう

2学期が始まりました

校長 清水 肇

子ども達の元気な姿が学校に戻ってきました。2学期も教職員一同、子ども達の健やかな成長を願い、日々の教育活動に取り組んでまいります。

さて、この夏休みの期間中、大きな事故や事件の報告はありませんでした。これもひとえに家庭・地域の皆様のおかげと感謝しています。今学期も「事故0」を目指して、教職員一同、子ども達にとって「安全・安心」な学校づくりに努力していきます。

この休み中に、各自治会・育成会のお祭り・イベント等に参加させていただきました。どこでも新開小の子ども達の生き生きした姿を見ることができました。地域・保護者の方々子ども達のために、手間と時間をかけて取り組んでいただいていることに学校としてもありがたく思っています。

子ども達が、このような経験を重ねることで、地域への愛着を深めてくれることを期待しています。今後も新開小では、地域と結びつきを大切にしていきます。



8月24日に第4回「いじめ防止シンポジウム」が行われました。これは、全さいたま市立小・中・高・特別支援学校、各校PTA、青少年育成さいたま市民会議の皆様が一同の会し、いじめ防止に関して考えるものです。新開小からは、6年生の児童1名が代表として参加しました。

今回は、東京聖栄大学 岡田弘教授より、演題「いじめ防止に向けて」の講演がありました。その中で「オキシトシン」(脳内ホルモン)の話がありました。この「オキシトシン」は、「幸せホルモン」「愛情ホルモン」とも呼ばれ、ストレスを軽減し、相手への愛情や信頼感を高める効果があるといわれているそうです。つまり、このホルモンが「いじめ防止」にも効果があると岡田先生はおっしゃっていました。この「オキシトシン」は規則正しい生活や家族団らんの食事や会話、適切なスキンシップ等で分泌が増えるそうです。

学校・家庭・地域の大人がそれぞれの役割を果たし、子ども達の日々の普通の生活をしっかりと送らせることが、「いじめ防止」につながると思いました。

これからも本校では、学校・家庭・地域・関係機関が連携して、「いじめ0(ゼロ)」を目指し、本気で取り組んでいきます。



9月30日に運動会を予定しています。暑い日での練習が予想されることから、熱中症には、十分注意して取り組んでいきます。また、準備や練習の際、運動会当日に近隣の皆様には、何かとご迷惑をおかけする場合もあるかと存じます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。